

# 公益社団法人日本新体操連盟

## 平成 28 年度第 1 回理事会議事録

1. 会議名： 平成 28 年度第 1 回理事会
2. 日時： 平成 28 年 6 月 2 日（木）18 時 30 分～20 時 00 分
3. 場所： 東京都港区西麻布 3-2-32  
「霞会館」
4. 構成員現在数： 15 名
5. 出席役員： 二木 英徳（会 長）石崎 朔子（副 会 長）関田史保子（副 会 長）  
福本 隆（副 会 長）池田真喜子（専務理事）渡辺 守成（常務理事）  
秋山エリカ（理 事）橋本 千波（理 事）宮嶋 泰子（理 事）  
守永 直人（理 事）  
以上 10 名
6. 欠席役員： 山崎 浩子（常務理事）岡 久留実（理 事）崇島 慎一（理 事）  
谷口 裕代（理 事）谷原 誠（理 事）小島浩二郎（監 事）  
以上 6 名
7. 議案：  
決議事項  
第 1 号議案 平成 27 年度事業報告について（定款第 4、36 条、第 4 章関連事項）  
第 2 号議案 平成 27 年度決算報告について（定款第 4、36 条、第 4 章関連事項）  
第 3 号議案 日本新体操連盟表彰について（定款第 4 条関連事項）  
第 4 号議案 バッジテストについて（定款第 4 条関連事項）  
第 5 号議案 その他  
報告事項  
報告事項 1 クラブ団体選手権放送について（定款第 4 条関連事項）  
報告事項 2 平成 29 年度施設予定について（定款第 4 条関連事項）

### 8. 議事の経過及び結果

#### (1) 議長による開会宣言

(公社)日本新体操連盟・定款第 30 条第 2 項の定めにより議長を会長二木英徳がつとめ、開会宣言を行った。

#### (2) 議事録署名人の選出

定款第 32 条により、議長は議事録署名人を二木会長と関田副会長と橋本理事にする事を議場に諮り承認された。

#### (3) 定足数の確認

定款第 31 条の定めにより、理事会出席者数が 10 名であることが池田真喜子理事より告げられ、議決定足数を満たしている事が報告された。

#### (4) あいさつ

議長は挨拶をすませ、池田理事が進行を務めるよう依頼した。

#### (5) 議決事項

第 1 号議案 平成 27 年度事業報告について（定款第 4、36 条、第 4 章関連事項）  
議長は説明者として池田真喜子理事を指名し、池田理事は下記内容の説明を行った。

#### 1. 平成 27 年度登録状況報告について

平成 27 年度は

加盟団体数 547 団体  
登録選手数 8,269 名  
愛好者数 29,422 名  
審判員数 1,196 名  
指導者数 1,445 名

であった。

(質疑・意見)

宮嶋理事より、継続クラブを減らさないための新規登録費などはないのかと質問があり、池田理事より新規登録費を設けていると回答があった。

## 2. 各種事業について

「第 24 回全日本新体操クラブ選手権」を 8 月 21 日から 23 日に「東京体育館」にて開催した。参加数は 241 クラブ 723 名であった。

「第 15 回全日本新体操クラブ団体選手権」を 9 月 26 日から 27 日に「東京体育館」にて開催した。参加数は 121 クラブ 798 名であった。

「イオンカップ 2015 世界新体操クラブ選手権」を 10 月 2 日から 4 日に同じく「東京体育館」にて開催した。参加数は 23 개국 25 チームであった。

(質疑・意見)

二木会長より、イオンカップのテレビ放送が視聴率 2 % と最近低迷していると意見があった。宮嶋理事よりこの時間帯は天気にも左右されると報告があった。

「第 16 回日本新体操祭」を 10 月 3 日「東京体育館」にて開催した。参加数は 49 クラブチーム 1439 名であった。

「第 18 回全日本新体操チャイルド選手権」「第 15 回全日本新体操キッズコンテスト」を 2 月 26 日から 28 日に「東京体育館」にて開催した。参加数は 368 クラブ 802 名であった。

(質疑・意見)

宮嶋理事よりテレビ朝日が「Abema TV」というネット TV サービスがある、これを大会放送に検討してはどうかと意見があり、検討することとなった。

以上の議事後、第 1 号議案「平成 27 年度事業報告について」は全会一致で承認可決された。

### 第 2 号議案 平成 27 年度事業報告について (定款第 4、36 条、第 4 章関連事項)

議長は説明者として池田真喜子理事を指名し、池田理事は下記内容の説明を行った。

1. 収入はスポンサー収入増、各全国大会のエントリー数増など影響し、合計 3 億 522 万 3754 円の収入となった。
2. 支出は全大会が参加者増となったため予算より支出が増加している。
3. 事業費支出は 2 億 8704 万 4449 円と予算より約 1000 万増加しているが、収入増の部分で賄えている。
4. 管理費は予算と同等、1484 万 920 円となっている。
5. 事業費支出、管理費を合わせ事業活動支出が 3 億 188 万 5369 円となっており、収支差額が 333 万 8385 円。投資活動、財務活動ともに 0 円なので、そのまま、333 万 8385 円が当期収支差額となった。
6. 貸借対照表、財産目録では、流動資産 1492 万 7310 円、固定資産 2162 万 4056 万の資産合計 3655 万 1366 円。流動負債が 61 万 6726 円。正味財産が 3593 万 4640 円となった。

(質疑・意見)

質疑・意見は特になかった。

以上の質疑、意見の後、第 2 号議案「平成 27 年度事業報告について」は全会一致で承認可決された。

### 第 3 号議案 日本新体操連盟表彰について (定款第 4 条関連事項)

議長は説明者として池田真喜子理事を指名し、池田理事は下記内容の説明を行った。

1. 昨年 12 年ぶりのオリンピック個人出場枠獲得した、皆川夏穂選手に優秀選手賞を授与することを提案する。

(質疑・意見)

二木会長、渡辺常務理事より、40 年ぶりにメダルを獲得した、フェアリージャパン、並びに 17 位に入った早川さくら選手も表彰してはどうかと意見があった。

石崎副会長より、日本代表コーチの山崎浩子氏と岡久留実氏が功労賞に推薦された。

二木会長より、クラブ表彰制度を設けてはと意見があった。

宮嶋理事より、この連盟の存在意義としてクラブ単位の表彰を設けてはどうかと意見があった。

渡辺常務理事より、安達新体操クラブがクラブ選手権 2 位なのだから、安達三保子さんを功労賞に推薦してはどうかと意見があった。

以上の質疑、意見の後、第 3 号議案「日本新体操連盟表彰について」は最優秀選手賞を皆川夏穂、早川さくら、フェアリージャパンに、功労賞を山崎浩子氏と岡久留実氏、安達三保子氏に贈る事が。また次回理事会にてクラブ向けに奨励賞の創設を話し合うことで、全会一致で承認可決された。

#### 第 4 号議案 バッジテストについて(定款第 4 条関連事項)

議長は説明者として池田専務理事、秋山理事を指名し、両理事は下記内容の説明を行った。

1. 前回理事会でバッジテストを先に進める様あったため早急に進める。
2. 秋山理事が原案を作った。
3. 先進国ロシアのものを日本様にした。
4. 7 段階設けてある。
5. 振付がついている。
6. 一番簡単なレベルはテストを受けた子供たちはほとんどが合格するように。一番難しいレベルは 10%~5%の合格率にした。

(質疑・意見)

福本理事より、ロシアそのままではなくて、日本流に合わせてあるのか質問があった。秋山理事より日本流に手直していく予定と回答があった。

守永理事より補足説明で、日本体操協会と連動してやる事。秋山理事を中心にテストの中身を検討頂くが、その検討メンバーを秋山さん、事務局、プラスその補佐の方々にメンバーを組む予定。レベル設定は最初の 7 級を 3 歳児新体操歴 1 か月 90%の合格率、一番難しい 1 級が新体操歴 8 年~10 年で 5~10%の合格率にしたい。料金は受験の際に支払う費用の受験料と合格したら払う認定料と分けた費用にしたい。受験料は 500~10000 円、認定料は 1000~1500 円にしたい。跳び級は基本なしだが、一番下のクラスだけ年齢により可としたい。今年度から 7 級と 6 級を完成し来年度から 7 級と 6 級のバッジテストの開催をしたいと意見があった。

渡辺理事より、受験料の最低料金 1000 円にしてはどうかと意見があった。

福本副会長より、大会出場権などに結び付けないのかと質問があった。池田理事より将来的には結び付ける予定と回答があった。

以上の質疑、意見の後、第 4 号議案「バッジテストについて」はで最低受験料を 1000 円にすることで全会一致で承認可決された。

#### 報告事項 1 「クラブ団体選手権放送」について

議長は説明者として池田真喜子理事を指名し、池田理事は下記内容の説明を行った。

1. CS 放送のスポーツチャンネル「スカイ A」から「全日本新体操クラブ団体選手権」の放送の打診があり、撮影する予定。
2. 番組は 10 月中の 2 日間に全競技を放送する予定。
3. 放映権料は雀の涙ほどもらえる予定。

#### 報告事項 2 「平成 29 年施設利用」について

議長は説明者として池田真喜子理事を指名し、池田理事は下記内容の説明を行った。

1. 29 年度体育館の仮予約が確定した。
2. 代々木体育館の工事が入ったため、東京体育館が混雑した。
3. クラブ選手権 7/26-29  
団体選手権 8/25-27  
イオンカップ 9/26-10/2  
チャイルド 2/21-25  
で仮予約されている。
4. イオンカップが世界体操選手権とかぶっているため 10 月第 3 週にて調整中だが難しい。

#### 第 5 号議案「その他」について

議長は議場にその他議案が無いか確認したがその他の議案は出なかった。

#### (6) 閉会宣言

議長は他に質問、意見がないのを確認し理事会の終了を宣した。

この議事録が正確であることを証するため、議長ならびに議事録署名人は次に署名押印する。

平成 28 年 6 月 2 日

公益社団法人 日本新体操連盟 平成 28 年度第 1 回理事会

議 長 二 木 英 徳

議事録署名人 関 田 史保子

同 橋 本 千 波